

朝来市議会議員選挙公報

発行者 朝来市選挙管理委員会

平成29年10月22日執行



能見 勇八郎

のうみ ゆうはちろう

皆さん、ともに協力して「地域創生」に邁進しましょう。

そして、少子高齢化の荒波に抗して「誰もが住んで良かった」と思える朝来市を実現しましょう。私は

◎生命の尊重◎愛情と優しさ◎進歩と発展

を信条として、そのような朝来市の実現に全力をつくします。どうぞ皆様のご支援よろしくお願いいたします

☆主要な活動目標☆

- 一、機能的な行政組織の創出と議会の監視機能の徹底
- 一、新規事業誘致による働く場の創出
- 一、地域の特性に基づく商工農林業の発展と観光事業の確立
- 一、福祉の諸施策の充実と教育・文化活動の振興
- 一、朝来医療センターの充実、災害防止政策の拡充

(略歴)

京都大学理学部卒業
京都大学大学院文学研究科修士課程修了
駿台予備学校専任講師
朝来市議会議員
議長、議会運営委員長歴任
現、能見英数塾塾長



あさだ 浅田 いくお

立候補のごあいさつ

私はこの度の朝来市市議会議員の改選にあたり立候補を決意いたしました。朝来市が誕生して12年、市民が安心して暮らせるまちづくりへ向けて全力で取り組んでまいります。

私の政策方針

- 一、少子・高齢化対策の充実
- 一、地域医療体制の充実・強化
- 一、農業・商工業の振興
- 一、インフラ整備の充実
- 一、災害対策の強化
- 一、教育・スポーツ・文化の振興・推進

元気なまちづくりをめざし、人との関わり方を大事にします
支え合う社会へ!!
皆様の温かいご支援をお願いいたします



鈴木 いづろう

みのもろ

バスなど公共交通の再編・適正化 仕事の創出・子育て支援・教育の充実

朝来市の将来のため、以下の政策で高齢者社会に対応し産業・経済・雇用・若者定住・子育て支援、観光を総合した朝来市を創り出します。

- ①路線バス・アコバスなど公共交通の再編・適正化によって、高齢化社会への対応をめざします。
- ②仕事を生み出し、雇用の充実によって、若者の定住・移住をめざします。
- ③子育て支援、教育の充実をめざします。
- ④福祉・医療・介護の充実をめざします。
- ⑤生野銀山と竹田城を全国・全世界にPRし、観光客・交流人口・経済人口の増加をめざします。
- ⑥木質バイオマス発電に続き、水力発電等、エネルギーの地産地消をめざします。
- ⑦農林業の強化のため6次産業化、特産品の開発と販路の確保をめざします。
- ⑧積極的な情報発信により、開かれた議会をめざします。

いつでも市民目線、いつでも全力投球!



上田 ゆきひろ

日本共産党

「住民が主人公」みなさんと力をあわせくらし応援する市政を 国保税の引き下げ・学校給食の無料化を

市の貯金はあります

財政調整基金と地域振興基金で67億円

実現するまでがんばります

- 国保税1世帯1万円引き下げ。
- 朝来医療センターの医師確保で、地域医療の充実を。
- 学校給食を無料に。
- 鳥獣害対策の推進、農家の戸別所得補償の復活を。

【略歴】八鹿高、立命館大卒。
1996年に和山町議初当選以後3期。朝来市議3期。現在市議会では、議会運営委員、豊岡病院組合議員。日本共産党但馬地区常任委員。

日本共産党市議員団が取り組んでいる「市民アンケート」に、様々な要望が寄せられています。67億円の基金は、「市民のくらし・福祉・教育」に活用すべきです。これからも市民の願いを胸に刻み、全力でがんばります。



市民と野党の共闘で、倒そう「安倍自公政権」



日下 茂

くさか しげる

いつでも市民目線!

全力でやっています
抜群の発言力と行動力
住みたい朝来市
目指して全力投球

経験と人脈を生かし真剣に!

6 5 4 3 2 1

- ① 企業誘致と起業支援
- ② 教育環境の適正化と子育て支援
- ③ 医療の強化と医師確保
- ④ 若者の為の政策と交流人口の増大
- ⑤ 高齢者の生活環境の整備
- ⑥ 出産・育児支援政策の強化



上田 ゆきひろ

「働きます!一人のために!朝来市のために!」

この度、皆様の力強いご支援をいただき、「優しさ」と笑顔あふれるまちづくりのため、全力で頑張っております。「地域と共に」、「市民と共に」をモットーに、子供たちが伸び伸びと育ち、高齢者、障がい者の皆さんが幸せを実感できる朝来市を目指し取り組んで参ります。皆様の、更なるご支援を心よりお願い申し上げます。

「住みよい街づくりに挑戦します!」

- ① 子ども子育て支援の充実
 - ② 教育環境の充実
 - ③ 産業の振興と雇用促進
 - ④ 防災・減災対策の強化
 - ⑤ 障がい者・高齢者の福祉サービスの拡充
 - ⑥ 市と国・県とのパイプ役
- 【1期4年間で37政策を提案】
- 手話言語条例制定を推進
 - 危険空き家対策を推進
 - ふるさと納税の拡充を推進
 - 広報誌アプリ導入を推進
 - 市立図書館での雑誌スポンサー制度の導入
 - 市道・側溝等の修繕を要請
 - がん対策条例の制定を提案
 - など

【プロフィール】★昭和36年5月生野町生まれ★生野高校卒業★大阪外国語大学(2部)卒業★東京・千葉で会社勤務後、帰郷し父の上田クリーニング店を継承
★生野小学校PTA会長・生野高校PTA会長を歴任★現在生野中学校PTA会長
★妻、2男、1女、母の6人家族★好きな言葉「獅子奮迅」「心こそ大切なれ」

この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

朝来市議会議員選挙公報

発行者
朝来市選挙管理委員会

平成29年10月22日執行

地元と市民のパイプ役でがんばります

国保税の引き下げ・学校給食の無料化を



岡田かずゆき
日本共産党

実現するまでがんばります

- 国保税1世帯1万円引き下げ。
- 朝来医療センターの医師確保で、地域医療の充実を。
- 学校給食を無料に。
- 鳥獣害対策の推進、農家の戸別所得補償の復活を。

市の貯金は 財政調整基金 44.9 億円
あり 地域振興基金 22.2 億円

67億円の基金は、「市民のくらし・福祉・教育に」活用すべきです。これからも市民のくらしに心を寄せて、全力でがんばります。

〔略歴〕八鹿高卒。2000年に和山町議初当選以後5期。駅前商店活性化対策協議会会長、駅前通り商店会会長、和山山旅館組合役員、日本共産党但馬地区委員。

私たちが応援します

法道寺 野崎一章
高田 田村昌平
弁護士 前田貞夫



市民と野党の共闘で、
倒そう「安倍自公政権」を

農業と自然、文化と活力のまち創り



藤本邦彦
(49歳)

●魅力ある農業

農業と農地は自然豊かで美しいまち「朝来市」の宝

- ・荒地（耕作放棄地）の有効活用を進めます。
- ・イノシシ、シカ、サルなどの獣害対策に取り組みます。
- ・若者の就農を応援し、後継者不足の解消を目指します。
- ・地域特産品の宣伝、新たな特産品の開発など、「魅力ある農業」を目指す取り組みを応援します。

●豊かな自然

- ・空にはコウノトリが舞い、川にはオオサンショウウオを育む自然豊かな郷創りに取り組みます。
- ・子どもたちに自然豊かな『朝来市』の素晴らしさを伝えます。

●若者たちが住みたくなるまち創りを！

- ・朝来市民の文化・芸術活動を応援します。
- ・それぞれの夢を抱いて朝来市に移住する若者達を全力でサポートします。
- ・若者たちが大いに活躍出来るまち創りを目指します。

・与布土地域自治協議会 現事業部会長 元副会長 ・山東町森区農事部長
・自然と農業に親しむための『与布土塾』 代表
・朝来市内外の小学校にて、環境授業の講師を10年以上に渡り多数担当
・梁瀬金管バンドクラブ指導者

＜4年間の活動報告＞

- 【実績】
- 産前・産後サポート事業
 - 不育症治療費助成事業
 - 防犯カメラ設置整備事業
 - 公用封筒への点字刻印
 - 電子入札
 - 予算書のインターネット公開
 - 議会審議のインターネット公開
 - 政務活動費のインターネット公開
 - 健康なまちづくりの推進
- 【役職】
- ＜朝来市議会＞
- 議会運営委員会委員
 - 産業建設常任委員会委員
 - 予算特別委員会副委員長
 - 決算特別委員会副委員長
 - 議会改革特別委員会委員
 - 都市計画審議会委員
- ＜南但広域行政事務組合議会＞
- 総務委員会副委員長
 - 南但広域ごみ処理計画特別委員会委員

住民が主人公のまちづくり
住民の意思が反映されたまちづくりを目指します。

子どもを育むまちづくり
子育て支援の充実を目指します。

子育てを育むまちづくり
教育立市を目指します。

市民が暮らしやすいまちづくり
市民満足度の高い行政を目指します。

雇用創出を目指します。

行政改革を進めるまちづくり
組織改革、財政改革を目指します。

『幸せで健康な田園都市を目指して
持続可能な朝来市へ』



吉田しゅんぺい

さが山博の《まちづくりのお約束》

《子育て支援の充実で地域に笑顔を》掛け替えの無い子供たちに明るい未来を目指し、子育て支援の充実と雇用拡大のため企業誘致や既存企業の更なる支援を進め、勤労者・生活者が報われる社会の実現、若者が定住しやすい活力あふれる街づくりを目指します。

《人と協働で助け合い、支えあふ心豊かな安全安心のまちづくり》農業を中心の循環型の産業構造の構築、人間尊重の共生・共創の街づくりを目指します。

《医療や介護・福祉・教育が充実した日本一住み良いまち、朝来市づくり》民間企業の経験を活かし、スピード感のある行政経営（行財政改革）を提案します。

市政刷新へ積極的提言！



さが山博
(45歳)

西本英輔と共に当事者の声を、
市民の声を、市政に届けましょう！

5歳児を持つ一人の**父親**として
私も一児の父親、当事者の一人です。
小児・産婦人科整備や教育・保育の充実など
「子供を産み、育てるなら朝来市！」と言える街へ！

子育て支援

国家資格を持つ**福祉のプロ**として
私には医療・福祉の現場で働き培った
「知識」「経験」そして、「熱い思い」があります。

医療福祉

誰しものが元気に、安心して歳をとることができる街へ！
障害があっても、当たり前にも働ける・社会参加できる街へ！

自己紹介

- 昭和53年11月9日生(38歳)
- 旧山東町一品(粟鹿地区)に生まれる
現在、喜多垣(与布土地区)在住。妻と子(5歳男児)、母との4人暮らし
- 和山山商業高等学校 情報科(現、和山山高等学校)卒
- 大阪経済法科大学 法学部卒
- 大学卒業と同時に愛する故郷、朝来市(旧山東町)へ帰省
朝来市内の医療法人にて精神保健福祉士として勤務(平成25年まで)

肩書

- 一社)南但青年会議所 副理事長
- 一社)兵庫県精神保健福祉士協会(職能団体) 理事
- 兵庫県精神障害者相談員(朝来市担当)

私の「夢」は、朝来市に生きる全ての人が
「朝来市に生まれてよかった」
心から、smileenjoying.



にしもと えいすけ
西本英輔
(38歳)

私の思いの一端です

① いつまでたっても止まらない若者の定住、減少

- 歯止めをかける(守る)という事です。
良い案を持っています。

② 身体・知的障害者の方への手厚い保護と 将来を保障する施策の確立

- 社協への補助金の増額と社協職員や作業所等で働く介護員の皆さんの待遇改善も必要です。
- ヘルパーさん達の待遇改善にも取り組みます。

③ 高齢化が進む農業への具体的な支援・援助

- 貴重な農地を市で守る。
(個人資産であっても農業を助ける事は大切です)
- シルバー人材センターの有効活用



水谷あきら

この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

朝来市議会議員選挙公報

発行者
朝来市選挙管理委員会

平成29年10月22日執行

みんなの力が活きるまち・朝来市

～まちづくりの主体は市民 みんなの声を市政に～

- ◎人口減少・少子高齢化への対応と社会福祉の維持・向上のため、地域産業の振興支援および地域経済の活性化に取り組みます。
- ◎地域を担う後継者の確保を図るため、若者世代・中高年世代の各世代の特性に対応したUターン支援を促進します。
- ◎子育ての不安を解消するための相談・支援体制の充実を図ると共に、郷土を愛する心豊かな人材を育む教育を支援します。
- ◎耕作放棄地対策など営農環境の保全に努め、自然・生活環境を維持して安心して暮らせるまちづくりを推進します。

次代につながるまちづくりに励みます

《略歴》1959年(昭和34年)山東町生まれ(58歳)
早稲田大学法学部卒業
教育・出版関係、建築・土木・測量関係会社勤務(システムエンジニア)
2010年(平成22年)両親の介護のためUターン
2015年(平成27年)から梁瀬地域自治協議会事務局勤務



ふじわらまさこのぶ
藤原正伸



人にやさしい市政を
ゆきこ
まるお行子

朝来市議会の女性候補者として奮闘しております。女性のもつ細やかな感性で、行政と皆様を結ぶ架け橋となります。

朝来市は、新庁舎の建設、病院の建設など大事業を完了しましたが、引き続き企業誘致、新規事業の支援など、雇用を生み出す対策が緊急の課題であり、教育の充実、障がいを持つ人や、老人福祉施策、子育て支援、交通、防災対策など、限られた財政の中で取り組まなければならないことが山積しています。

まるお行子は、市民の声を行政施策の中に反映させます。今日までのまるお行子へのご支援を、引き続き賜りますようお願い申し上げます。

まるお行子は

世話好き 普段着のお母さんの目線で活動し、皆さんの声を行政に届けます。「なんでも相談室」を設けています。

清潔 女性議員としての活動実績を生かし、清潔でやさしい市政を進めます。

福祉の充実 障がい者への支援、老人介護、医療、年金、子育て支援などの充実に取り組みます。

教育と人権 教育の充実と、人権尊重の市政を実現します。「市みん」の発行三十五年間続けてきた「市みん」を発行します。

戦略的な政策で朝来市に活力を!! 市政改革に全力で取り組みます。

- 議会改革の推進**
人口減少に伴い、議員定数を県内類似団体にない2名減の16名に。
- 定住、Uターン政策の強化**
若者に魅力ある企業の誘致を図り、住みたいと思える環境の整備を推進します。
- 頑張る農業者の支援強化**
特区でなくても出来ることは有ります。誇りの持てる産業とする為、県、大学の専門家と提携し指導体制の構築を図ります。
- 集中豪雨に備え、河川等の点検、改修を進めます**
円山川堤防の強化、嵩上げを推進します。
- 民間企業の経営手法「方針管理(TQC)」の導入**
職員一人一人が経営者の自覚を持ち、責任を持って業務に当たる体制を確立すべく当局に申し入れます。
- 朝来市の歴史研究を深め、シビックプライドの醸成を図ると共に町づくりに生かす**
城ノ山古墳、池田古墳の更なる研究を進め、県、国の史跡指定の推進を図ります。

プロフィール

生年月日	昭和23年4月17日	議 会	総務常任委員会	委員
住 所	朝来市和田山町300		広報特別委員会	委員長
学 歴	昭和42年 八鹿高等学校卒業	議 会	議会改革調査特別委員会	委員長
	昭和47年 名城大学理工学部卒業	そ の 他	大蔵地域自治協議会	
			生涯学習部会	部会長



もりしたつねお
森下恒夫

活力ある朝来のまちづくりに挑戦!

少子高齢化と人口減少の急激な進行により、豊かな田園風景や文化、経済などが想像を超えて変化しています。朝来の大切な自然、歴史、文化を残し、未来を担う人づくりを進めながら、活力あるまちづくりを拓いていきます。

「まずは聴く」皆さまの多様な意見を市政に反映し、地域の課題解決に取り組みます。

- ◇5年後・10年後を見据えたまちづくり
- ◇開かれた市政、情報の公開
- ◇経済の活性化(商業・工業・農林業)
- ◇若者のUターン・定着の促進
- ◇子育て支援・教育の充実
- ◇福祉の充実

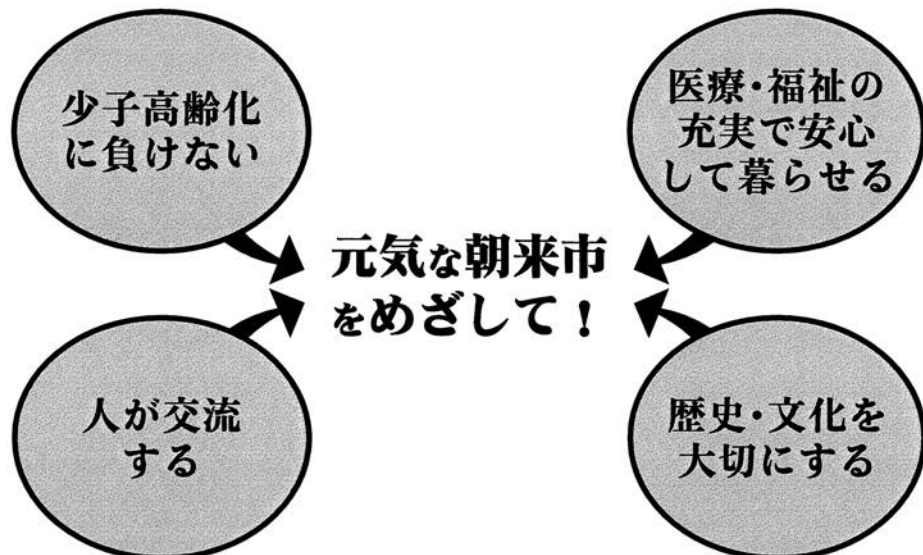
自己紹介

- 生年月日 昭和28年8月31日生(64歳)
- 学 歴 帝京大学法学部卒業 浄土真宗本願寺派中央仏教学院卒業
- 職 歴 山芳製菓(株) 元代表取締役社長 現在は、如来寺住職
- 主な役職 浄土真宗本願寺派朝来組組長 朝来地区(旧朝来町)仏教会会長
生野ロータリークラブ会長 朝来地区保護司会副会長
朝来市商工会理事



もりた
森田りゅうじ

みなさんと創る 元気な朝来市



朝来市発展のため誠心誠意頑張ります。皆様のあたたかいご支援を心からお願いいたします。

プロフィール

昭和25年1月18日生まれ	元竹田幼稚園・小学校PTA会長
竹田小学校、竹田中学校、生野高等学校卒業	前竹田地域自治協議会事務局長
昭和43年 兵庫県職員となる	前竹田新町区長、前竹田区会計
但馬県民局 環境担当参事	◆ 資 格 ◆
新温泉健康福祉事務所長	行政書士、社会福祉士、ファイナンシャルプランナー
但馬県民局 和田山分室長	
行政書士足立義美事務所を開設	



あだちよし美
足立義美

このまちで生きていこう!!

一住みよさが実感できる朝来市を目指しますー

- 朝来市誕生から12年。住みよいまちになったのでしょうか? 一昨年の「住みたい田舎ベストランキング」では1位になりました。でも、その実感はありますか? 人口の減少、少子高齢化の加速は、市内の各区・地域でも顕著で、先行きに不安を感じる方も非常に多いと思います。
- 今こそ、住みよい地域・朝来市の実現を!
空き家の増加、少子化の中での子育て、老人ホーム入所待機者の増加、産業の振興、雇用の確保などの課題が多い中、皆さんの声を真摯に聴き取り、政策に反映させるため情熱を傾けたいと思います。住みよい地域・朝来市の実現のため、皆さんの温かい御支援をお願い申し上げます。

目標に向け、がんばります!!

- 身近な福祉の実現。地域に密着した小規模多機能施設の充実
- 子育て支援施策の充実・推進
- 空き家バンク、危険空き家対策の推進
- 医療体制の充実 ○婚活事業の推進
- 和田山駅・駅北連絡通路などの実現推進
- 日本遺産認定の利活用

【プロフィール】

- 昭和31年 和田山町和田山生まれ。61歳
- 昭和54年 立正大学経済学部卒業
- 民生・児童委員
- 福祉用具専門相談員



やまたか
山山ゆたか

この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

朝来市議会議員選挙公報

発行者
朝来市選挙管理委員会

平成29年10月22日執行



お
お
た

太田しげる

元氣な交流文化都市の実現を

私はこの度皆様方の深いご理解と温かいご支援を賜り、市議会議員選挙に立候補を決意しました。前職は、市職員として「駅北土地区画整理事業・山東工業団地等各種開発プロジェクト、竹田まちづくり等の街づくり事業等」朝来市を元気にする事業に微力ながら関わりました。これらの経験を生かし、即戦力として元氣な朝来市づくりに全力で取り組みます。「市民が主人公」の思いで、全ての皆様の福祉の増進に全力で取り組みますので、何卒力強いご支援をお願い申し上げます。

まちづくりの三つの柱

◎学び輝くまち

将来の選択肢を広げる確かな学力の育成・子供の個性の応じた教育・朝来文化の継承と活用・郷土愛を育む歴史教育の推進等

◎やさしい暮らしのまち

安心して子育てできる社会づくり・介護に頼らない、陥らない高齢者対策の推進・命を守る地域医療の充実・便利な生活拠点の整備・安心安全なまちづくり・再生可能エネルギーの推進

◎経済が元氣なまち

既存企業・地場産業の育成・農林業の振興・小売業沿道サービス業の振興・観光業の活性化

略歴

昭和三十年一月生(六十二歳)、昭和五二年和田山町役場奉職、平成十七年朝来市、都市開発課長、元氣なまち創造課長、財務課長、理事兼都市環境部長など歴任、現在、和田山町野村区在住(四人家族)

10月22日(日)投票日

投票時間

午前7時から午後8時まで

(黒川・猪野々・川尻・朝日・藤和・神子畑は午後5時まで)



この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。